

年次報告書の刊行にあたって

今日、少子高齢化の進行や、産業・就業構造の変化の中で、女性の社会参画への期待が一層高まるとともに、女性、男性を問わず、仕事と子育て・介護の両立、働き方の見直しなどが大きく求められています。

国においては、女性の活躍促進のための具体的な施策を経済再生に向けた第三の矢の成長戦略である「日本再興戦略」に盛り込み、女性の活躍を中核として位置づけています。また、東日本大震災津波の際に明らかとなった様々な課題をふまえ、「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」が示され、防災・復興には男女共同参画の視点が必要不可欠であることが広く喧伝されています。

このような状況の下、女性にとっても男性にとっても生きやすい社会を形成していくためには、男女が互いの人権を尊重し、家庭・地域・職場など様々な分野において対等なパートナーシップを発揮することができる「男女共同参画社会」を実現することが必要です。

本県では、平成 23 年 3 月に新しい「いわて男女共同参画プラン」を策定し、男女共に幅広く浸透する意識啓発や、家庭・地域・職場における男女共同参画の実践などに市町村と連携して施策を推進しています。

この年次報告書は、岩手県男女共同参画推進条例第 22 条に基づき、本県における男女共同参画の現状や推進に関する施策の実施状況を取りまとめたものです。

本書を通じて、多くの方が男女共同参画についての理解と関心を深められ、男女共同参画社会の実現のための資料として御活用いただければ幸いです。

平成 25 年 11 月

岩手県環境生活部青少年・男女共同参画課